

参考資料

～日本人材派遣協会2012「派遣スタッフWebアンケート」結果(速報値)より～

派遣スタッフWebアンケート 実施概要

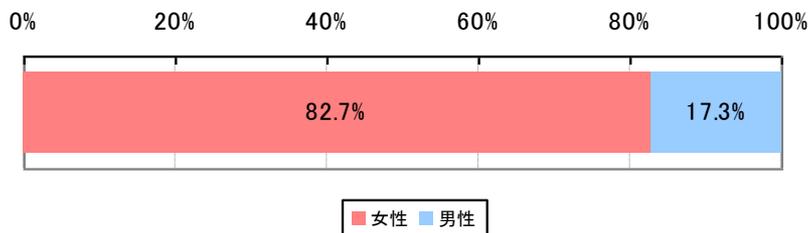
●「2012年派遣スタッフWEBアンケート」概要

1. 実施期間：平成24年10月1日(月)～12月31日(月) ※現在、調査実施中／次ページ以降の結果は速報値
2. 調査主体：(一社)日本人材派遣協会
3. 調査対象：現在派遣で働いている方、及び派遣で働いた経験のある方
4. 告知方法：会員からの派遣スタッフへの依頼、協会ホームページ及び各種メルマガ等を活用
5. 実施方法：協会ホームページ上のアンケートページに直接入力し、Web送信により回答
7. 回答総数：7,205 ※11月27日時点

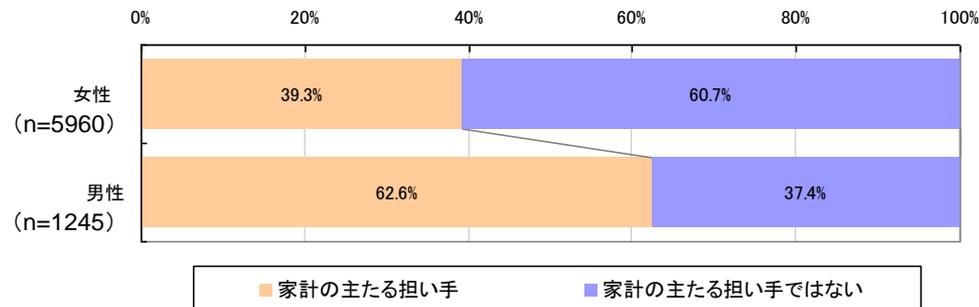
派遣スタッフWebアンケート結果 ①

<回答者の属性>

●男女比 (n=7205)



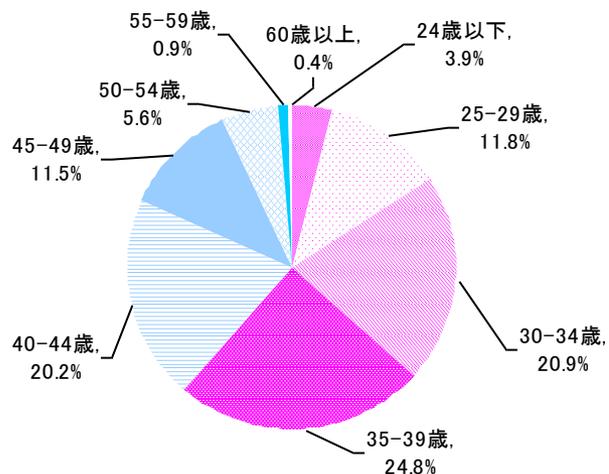
●家計の担い手



●年齢構成

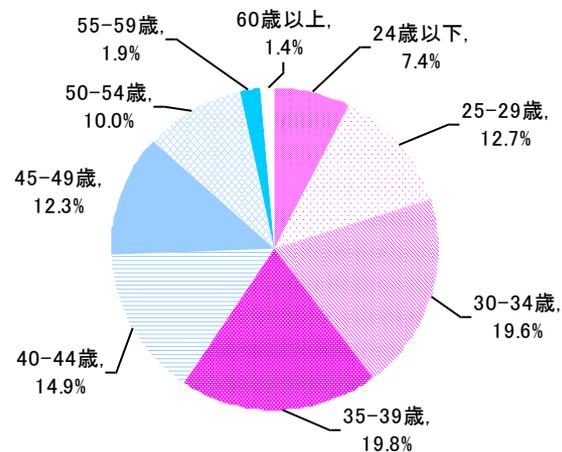
<女性 (n=5960)>

40歳以上 ⇒ 38.6%



<男性 (n=1245)>

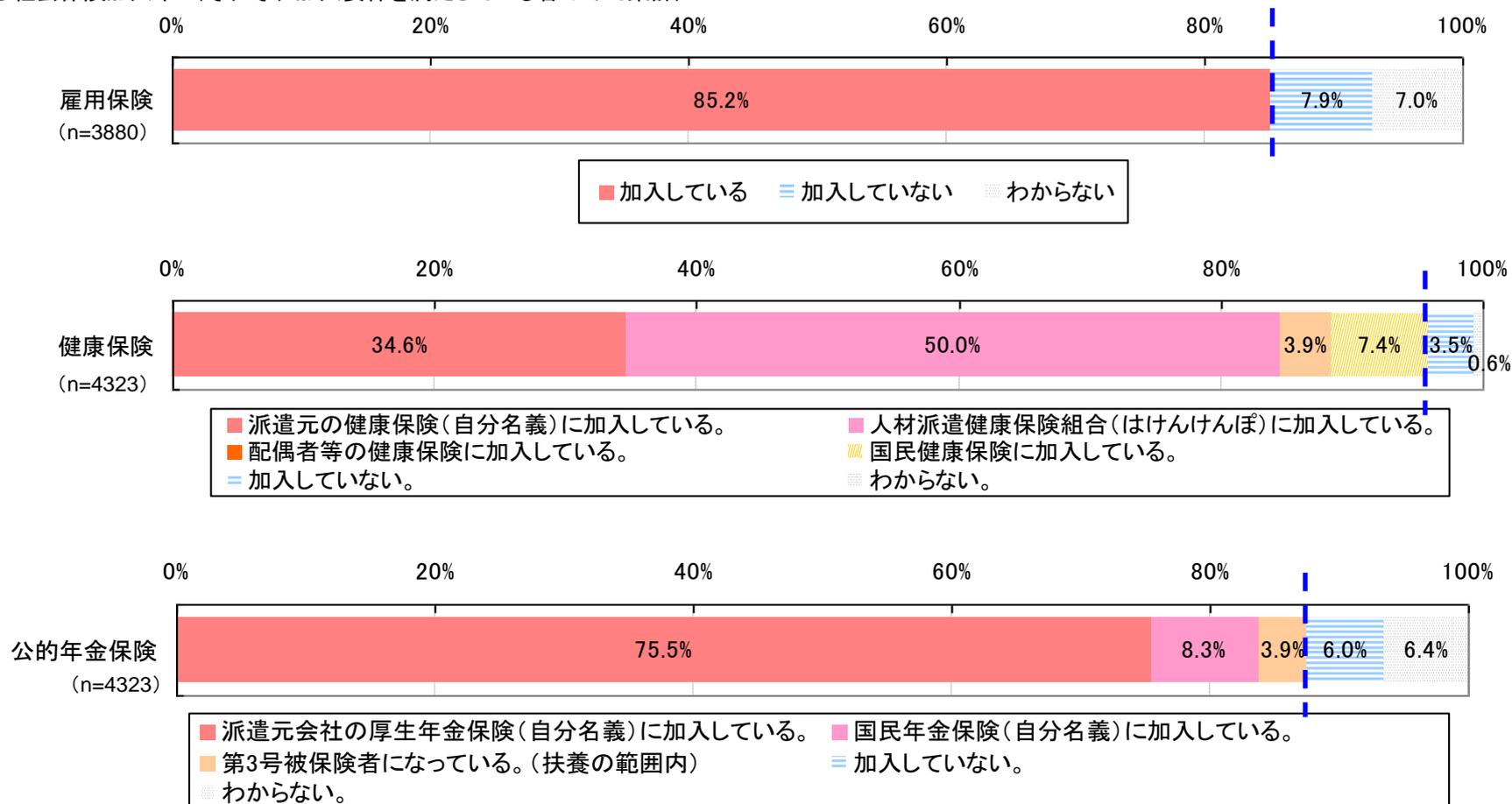
40歳以上 ⇒ 40.5%



派遣スタッフWebアンケート結果 ②

雇用保険⇒85.2% 健康保険⇒95.9% 公的年金保険⇒87.6%
 いずれの保険にも大多数の派遣スタッフが加入している。

●社会保険加入率（それぞれ加入要件を満たしている者のみで集計）



派遣スタッフWebアンケート結果 ③

●平均時給

全職種平均

1,406円

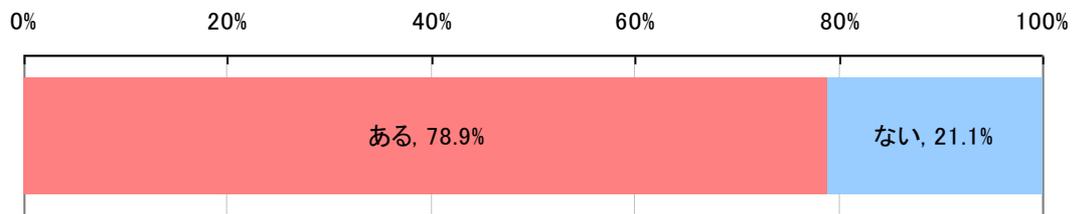
<職種別平均>

01. OA事務	¥1,413	27. WEB作成	¥1,695
02. 英文事務	¥1,642	28. OAインストラクター(ユーザーサポート・ヘルプデスクを含む)	¥1,630
03. PCオペレーター	¥1,352	29. その他IT 技術・通信系業務	¥1,667
04. データ入力(キー入力のみ)	¥1,164	30. 制作・編集・校正	¥1,576
05. 通訳、翻訳、速記	¥1,700	31. 広告デザイン	¥1,600
06. 秘書	¥1,604	32. インテリアコーディネーター	¥1,450
07. 専門的文書ファイリング(単純な書類の整理は含まず)	¥1,371	33. DTPデザイン	¥1,571
08. 財務処理	¥1,491	34. WEBデザイン	¥1,598
09. 貿易・国際業務	¥1,549	35. CGデザイン	¥1,400
10. 営業事務(国内取引文書作成)	¥1,362	36. その他クリエイティブ業務	¥1,710
11. 受付・案内	¥1,237	37. 製造(ライン業務)	¥1,029
12. 庶務事務(OA業務は含まず)	¥1,318	38. 製造(生産管理・品質管理等)	¥1,154
13. その他オフィス業務	¥1,305	40. 軽作業(会場設営・引越し等)	¥900
14. デモンストレーション(高度のスキルが必要な機械の紹介及び説明)	¥1,598	41. 倉庫内作業	¥1,046
15. テレマーケティングの営業	¥1,316	42. その他製造・軽作業業務	¥1,009
16. セールスエンジニアの営業	¥1,985	43. 建築物清掃	—
17. その他営業・販売・サービス業務	¥1,213	47. 建築設備運転、点検、整備	—
18. 金融事務(融資・為替等の後方事務)	¥1,390	48. 研究開発	¥1,495
19. 資産運用提案業務	¥1,750	49. 事業の実施体制の企画、立案	¥1,300
20. オンライン取引コールセンター業務	¥1,363	50. 放送関連業務	¥1,295
21. 証券営業	¥1,413	51. 医療事務	¥1,110
22. その他金融業務(窓口・接客等の業務)	¥1,366	52. 医療関連業務	¥1,396
23. ソフトウェア開発	¥2,099	53. 看護関連業務	¥1,205
24. システムエンジニア・プログラマー	¥2,162	54. 介護・福祉関連業務	¥1,075
25. 機械設計(CAD オペレーター等)	¥1,553	55. その他専門職	¥1,350
26. ネットワーク構築	¥2,119		

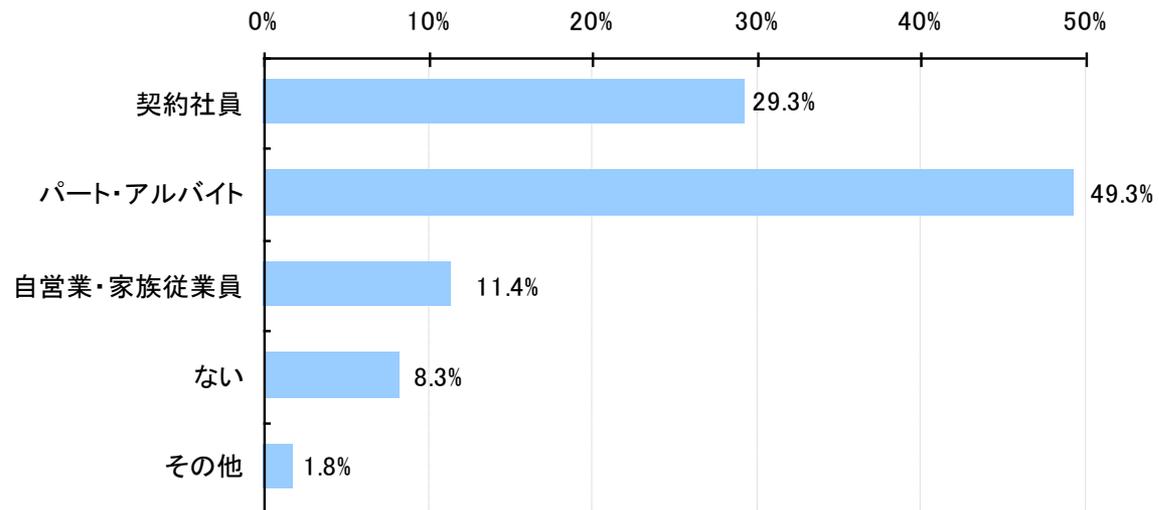
派遣スタッフWebアンケート結果 ④

派遣スタッフの約8割は正社員就業経験がある。

Q. 今まで正社員で働いたことはありますか？ (n=7142)



経験したことがある雇用形態は？
(n=1981 MA)



派遣スタッフWebアンケート結果 ⑤

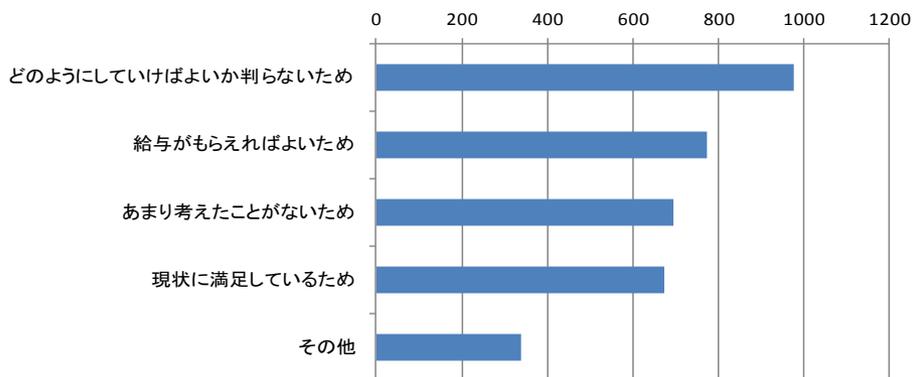
将来就きたい仕事や目指したいキャリアがないというのは、「やり方がわからない」ということが主な原因。
キャリア形成は派遣先の仕事を通じて実現できると思う者が圧倒的に多い。

Q将来、つきたい仕事や目指したいキャリアがありますか？

はい 60.7%(n=4323) **いいえ 39.3%**(n=2802)



Q将来つきたい仕事やキャリアに関する希望がないのはなぜですか？
(n=2802 MA)

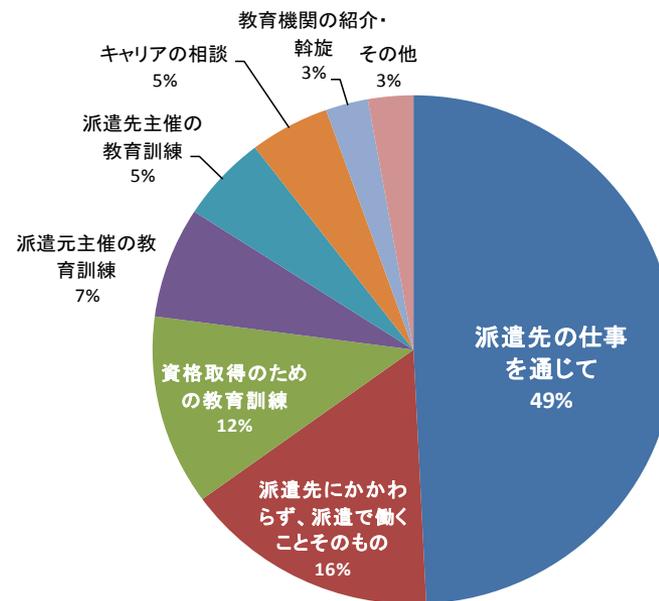


Q「派遣就業を継続することは、将来つきたい仕事やキャリアの実現に役立つ
と思いますか？

はい 56.4%(n=4015) いいえ 43.6%(n=3108)



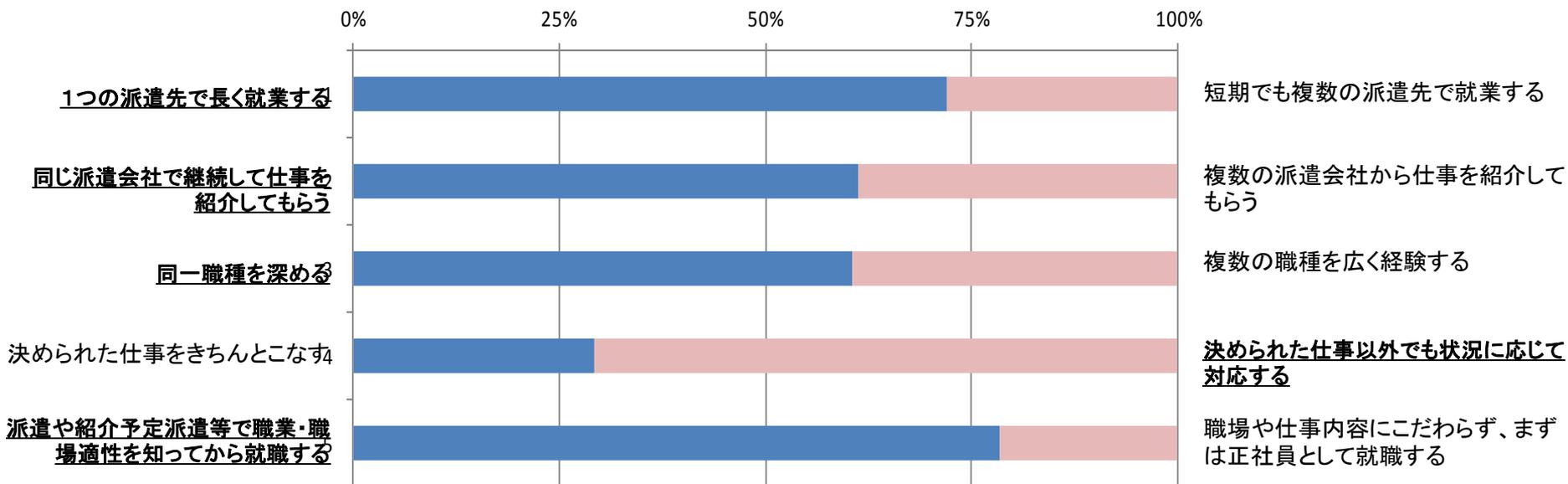
Q(将来つきたい仕事やキャリアの実現に)最も役立つと思うのはどれ
ですか？(n=4015)



派遣スタッフWebアンケート結果 ⑥

継続して就業すること、同一職種を深めながらも臨機応変に様々な仕事に対応すること、そして紹介予定派遣の活用などがキャリア形成の実現に有効である、と派遣スタッフは考えている。

Q. どちらの働き方が将来就きたい仕事やキャリアの実現により有効であると考えますか？ (n=7119)



派遣スタッフWebアンケート結果 ⑦

「働ける限り派遣で働き続けたい」とする派遣スタッフが4割存在する一方で、約3割の派遣スタッフが派遣を「5年以内までの限定的な働き方」と考えており、その後は正社員就業を望む声が最も多い。

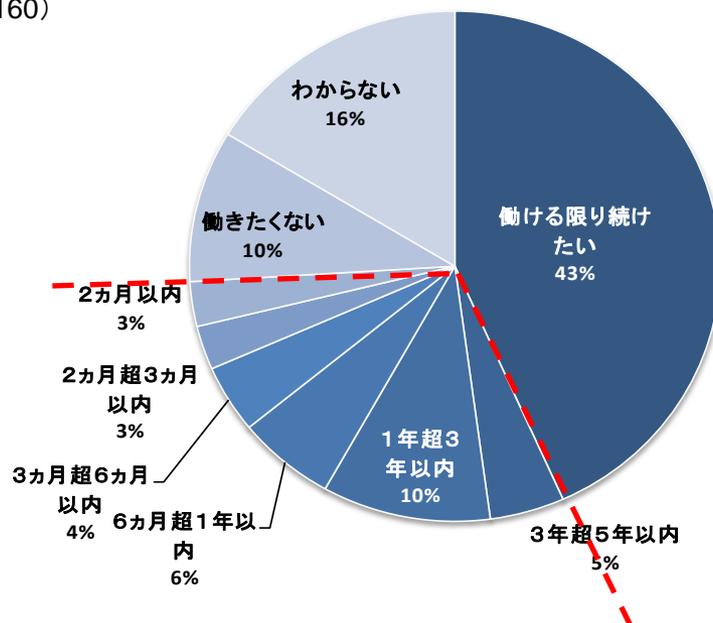
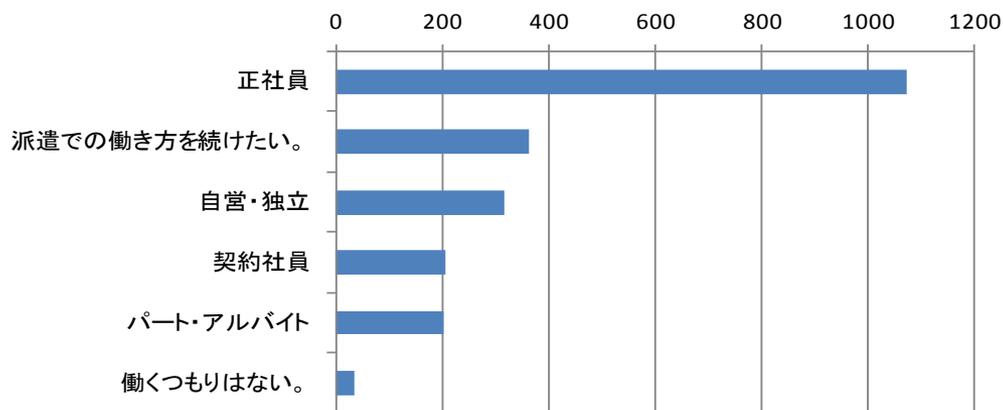
Q派遣先の数に関係なく、どのくらいまで派遣で働き続けたいと思いますか？ (n=7160)

派遣を「5年以内までの期間限定の働き方」と考えているスタッフ

30.7%



Q派遣で働いたあとはどのような働き方を望みますか？ (n=2199)

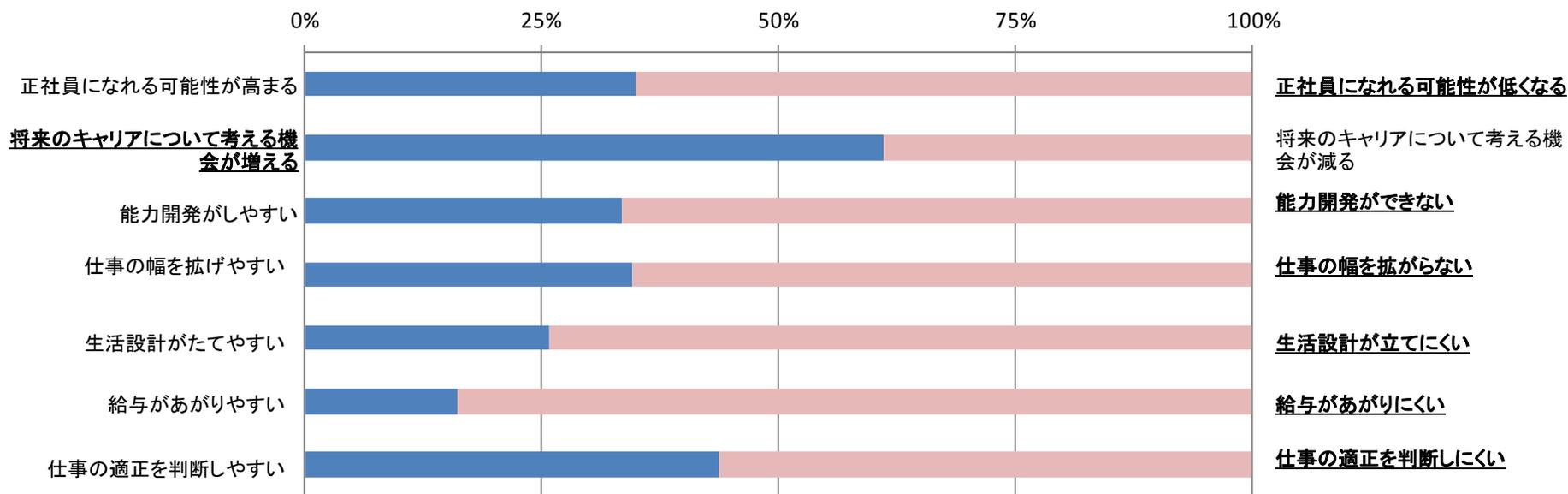


30.7%

派遣スタッフWebアンケート結果 ⑧

派遣期間に上限を設けることについては、能力開発や待遇の面でネガティブに捉えられる一方で、「将来のキャリアについて考える機会が増える」とも考えられている。

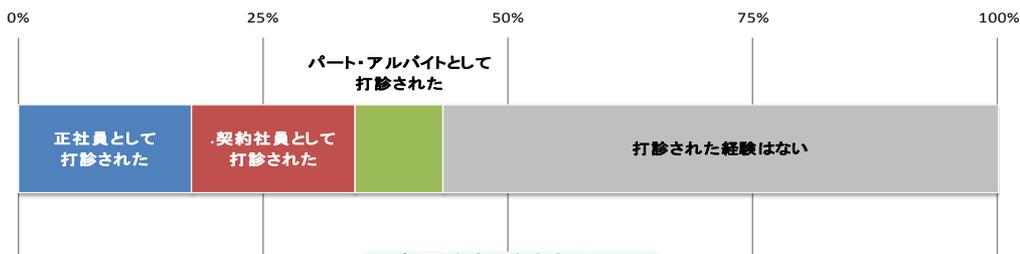
Q. ひとつの派遣先で派遣労働できる期間に上限があることについてあなたの考えに近いのはどちらですか？(n=7160)



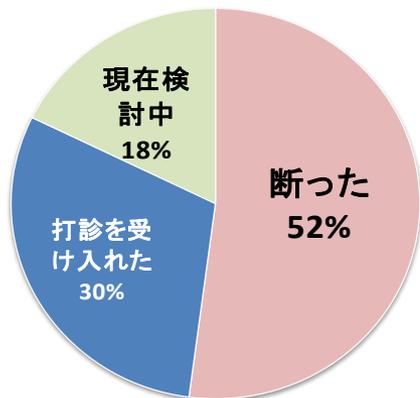
派遣スタッフWebアンケート結果 ⑨

4割を超える派遣スタッフが派遣先から直接雇用を打診されながら、その半数はそれを断っている。
断る理由で最も多いのは「賃金が安い」こと。

Q これまでに現在の派遣先または過去に派遣された企業から直接雇用の打診を受けたことがありますか？(n=7160)
※複数回打診された場合には直近のものについて



直雇を打診されたのは
43.1%
(n=3090)



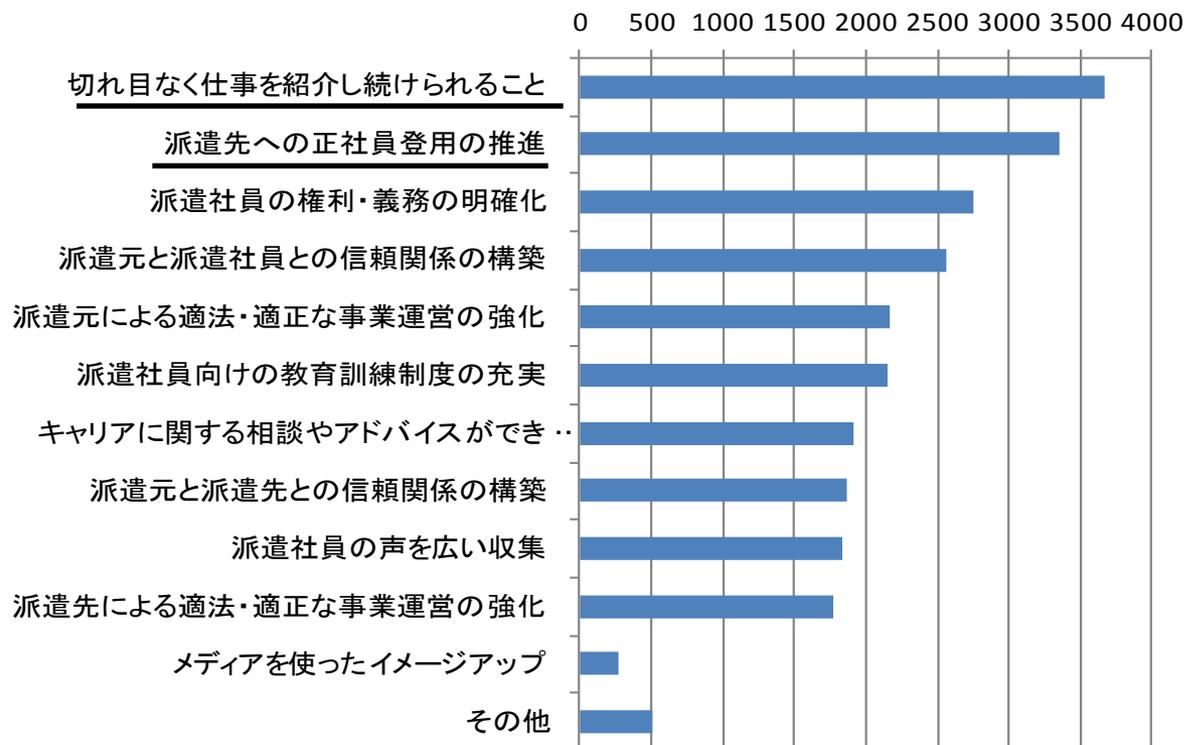
断った理由は？



派遣スタッフWebアンケート結果 ⑩

派遣スタッフの多くが「切れ目なく仕事を紹介すること」や「派遣先への正社員登用」など、自身の雇用の安定を派遣業界に対して求める傾向にある。

Q. 現在の人材派遣業界において何が必要と思いますか？(n=7160 MA)



派遣スタッフWebアンケート結果 ⑪

Q. 派遣会社、当協会など派遣業界に対し、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。

■派遣法の改正について

「法制度改正等により、派遣社員レベルでの就労の幅が狭まってきているようで、以前より働きにくくなっているような印象を受けます。」(女性・40-44歳)

「派遣法が改正されるたびに派遣で実際に業務に当たってる者にとって厳しくなっていると思う。業務内容の制限や期間など、結局は派遣切りに繋がっている現状をどうにかしてほしい。」(女性・35-39歳・介護)

■「日雇い派遣の禁止」に反対

「法改正で、多くの単発の仕事を見失いました。収入の多いものだけが副業を認められるということが、どう考えても納得できません。それで救われる人もいるだろうが、逆に多くを失う人もたくさんいるということは理解しているのか？働き方の自由まで奪うのはおかしい。」(女性・40-44歳・OA事務)

「日雇いに該当する単発派遣の禁止をやめてほしい。長期派遣で働いていても、交通費、賞与も支給されず、大型連休がある月は給与が減ってしまうので、副業として単発の仕事をしたい人は多いはず。それに、現在の雇用状況だと失業してもなかなか次の仕事が決まらないので、つなぎとして単発の仕事はかなり重要だと思います。単発派遣の禁止により、生活に困る人が増えると思うので、早急に対応して頂きたいと思います。」(女性・35-39歳・OA事務)

■「業務限定」に反対

「26業務等、細かく分かれすぎていて、雇用する側も雇用される側もクライアントも非常にわかりづらく、仕事の幅を広げにくい環境になってきてしまっていると感じる。」(女性・35-39歳)

「仕事内容が細かく制限され、仕事量が減ってしまった。仕事にし辛くなりました。」(女性・50-54歳・OAインストラクター)

派遣スタッフWebアンケート結果 ⑫

■安定したい①（正社員化支援をしてほしい）

「派遣社員が同一就業先で長期間（3年まで）働いた場合、正社員として雇用する努力が現実的に全く機能しておらず、ただでさえ賃金も上げずに仕事量だけ増やして雇用し続ける会社が多いのがとても問題だと思う。3年も働けば正社員並みの仕事量をこなしてる場合も多く、本人が希望する場合は正社員として雇用し（派遣先は意思確認の義務を負う）、非正規労働者を減らすべき。」（女性・30-34歳）

「現在の生活状況にあった働き方を細かく選択できる働き方として「派遣」は必要だと思うが、現状を見ると正社員としての雇用が少ないため派遣で働いている人が多い。私を含め多くの方が正社員で安定した雇用を求めています。派遣社員を派遣で働かせるだけでなく派遣社員から正社員として働けるような仕組みがあれば助かります。」（女性・30-34歳）

■安定したい②（期間制限には反対／正社員化は非現実的、雇い止めの不安もある／このまま派遣で継続したい）

「派遣法の上限3年という制度に非常に不満を持っています。派遣社員が良く働いているものにとっては、大変ありがた迷惑な話です。確かに正社員になれる間口は広がるかもしれませんが、だからといって実際に正社員になれる可能性は低いと感じます。（まわりの友人は契約社員になった子が多いです）私は以前、契約社員という形で就業していたときに理不尽な思いをしました。こんなことなら派遣社員の方がとても働き易いと思いません。」（女性・35-39歳・OA事務）

「専門業務以外における派遣期間の限定は失業者を増やすだけであり、不安感を増すものでしかない。長く派遣先で働いても正社員雇用をされる場合はほとんどなく切られるだけである。景気が最悪な今の世の中、キャリア形成の余裕はなく、いかに長く安定して働けるかが最重要である。」（女性・35-39歳・OA事務）

■本位型派遣就業（みんなが正社員になりたいわけではない。派遣を選んでいる人のことも考えた法・制度の見直しを。）

「派遣社員は多くの働き方の1つであり、さまざまな目的の人がいると思います。正社員になりたいがなれない人、派遣社員という働き方を自ら選んだ人等。それを「派遣社員を守る」という大義名分で勝手に法律を決めないで、働き方の選択肢として自由度を残しておいてほしいです。」（女性・45-49歳）

「派遣という雇用形態は、子育てしながら働く女性や、結婚を機に正社員を退職した方などにとても有効なものだと思うので、無くさないでほしいです。」（女性・25-29歳・OA事務）